



いちほまれ速報 No.4

【生育調査状況と今後の管理情報】

● 出穂前の草刈りで斑点米カメムシ防止！！

J A 福井県 福井基幹支店
福井農林総合事務所
福井地区いちほまれ研究会

1. J A 生育調査状況 (7月6日現在)

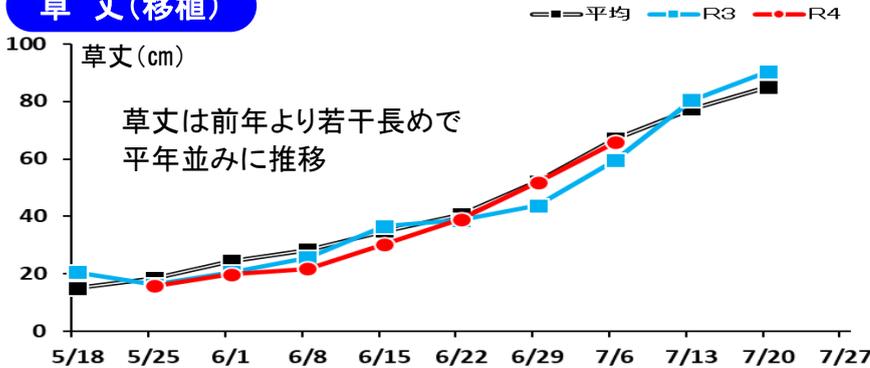
栽培区分	年度	平均作業日	草丈 cm	茎数 本/m ²	葉令	葉色
移植	R4	5月20日	65.7	542.5	10.1	4.0
	R3	5月20日	59.6	552.7	10.4	4.1

暑い日が続く7月。今年は降水量も少なく水不足が心配され、水をまわす為の溝きりが重要になってきます。中干しを強く行うと、根を切ることが心配されます。根が切れてしまうと後半の登熟不足が懸念されます。間断通水を行い根の活力を保ち丈夫な稲体を保ちましょう。

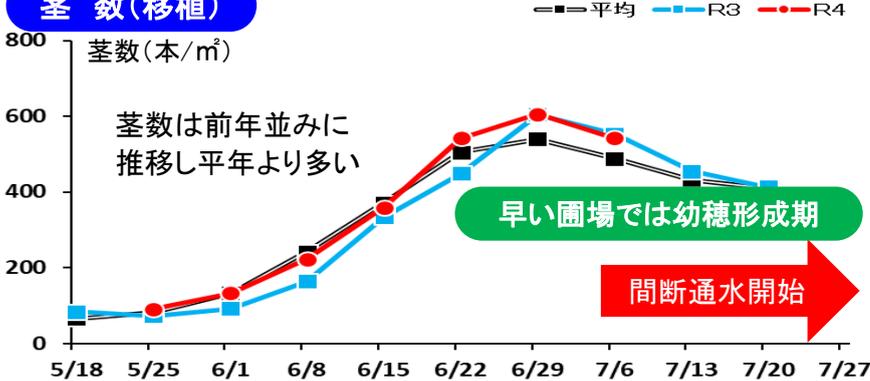
今年は平年より多くのカメムシが見受けられます。斑点米を防ぐために畦畔の「草刈・防除」を徹底して下さい!!

2. 茎数の推移と今後の管理

草丈(移植)



茎数(移植)



今後の管理について

移植

- 間もなく幼穂形成期を迎えます。生育に合わせ適度な中干しの継続や間断通水で水管理を徹底しましょう。
- カメムシや紋枯れ病の病害虫対策として、耕種的防除や薬剤防除を実施しましょう。

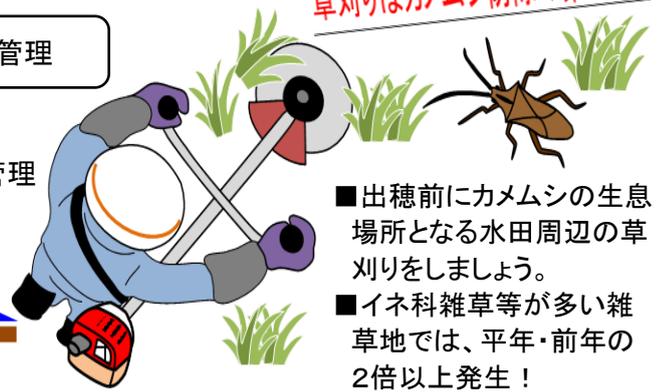
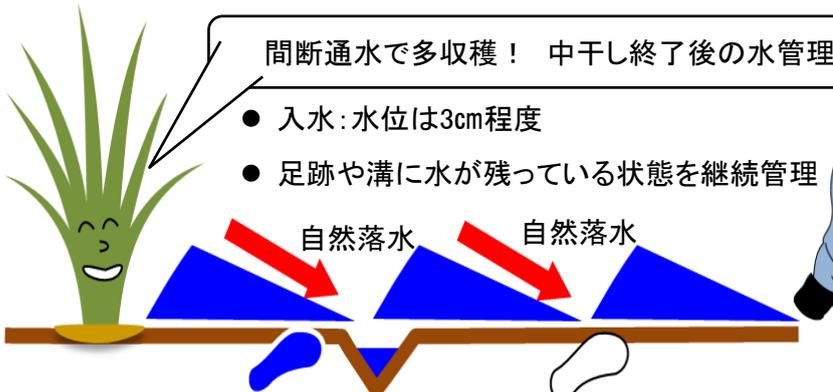
直播

- 最高分けつ期を過ぎていますが、茎数は多めで推移しています。幼穂形成期に入るまで、適度な中干しを継続しましょう。

斑点米カメムシ対策

草刈りはカメムシ防除の第一弾!

3. いちほまれ栽培ポイント!



- 出穂前にカメムシの生息場所となる水田周辺の草刈りをしましょう。
- イネ科雑草等が多い雑草地では、平年・前年の2倍以上発生!

適期管理で品質・反収向上を目指しましょう。今週のいちほまれ速報は『美山支店』が担当しました。